

命を守る

～自分のため 大切なひとのため～



9月9日は救急の日

～大切な命 あなたの勇気と AED で～

AED(自動体外式除細動器)は、電極のついたパッドを体外(裸の胸の上)に貼り、自動的に心臓の状態を判断します。もし心室細動という不整脈(心臓が細かくブルブルふるえていて、血液を全身に送ることができない状態)を起こしていれば、電気ショック(強い電流を一瞬流して心臓にショックを与えること)で、心臓の状態を正常に戻すことができます。



「大丈夫ですか」と声をかける 119 番通報と AED 要請



いつも通りの呼吸がなければ胸骨圧迫開始 強く!速く!絶え間なく!



AED が到着したら電源を入れ、音声にしたがって操作する

成人に対する心肺蘇生法・AED 使用方法



あいち AED マップ AED 設置場所



STOP!子どもの事故 大切な命 事故を未然に防ぐ

子どもは日々成長し、様々な事故が思いがけずやってくるものです。

その事故を未然に防ぐことができれば・・・。

けが、溺水および窒息等の不慮の事故は、子どもの命に大きく関わります。常日頃から周囲の大人が予防対策をとることが重要です。今一度、子どもの事故予防についてみなさんで考え、行動に移してみてください。

乳児・小児に対する事故予防策・心肺蘇生法・AED 使用方法



誤飲の事故は特に多いので気を付けて!



勇気ある行動が大切な命を救う

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署武豊支署

救急第1担当
やまぐち りょう
山口 凌
救急救命士



応急手当の中で一番難しいのは、倒れた人に近づいて、声をかけることです。まず、勇気を持って声をかけてください。

その勇気ある行動が必ず大切な命を救います。みなさんも万が一のときに備え応急手当を学びましょう。

救命講習会のご案内

◆上級救命講習

日時 9/25(土) 9:00 ~ 18:00
場所 半田消防署 3 階講堂
内容 心肺蘇生法・AED・外傷手当・搬送法等

定員 10 人 (申込み順)

◆普通救命講習Ⅱ

日時 10/3(日) 9:00 ~ 12:00
場所 武豊町中央公民館
内容 心肺蘇生法(主に小児、乳児、新生児を対象)・AED等

定員 5 人 (申込み順)

申込み 半田消防署 ☎ 21-1492

半田消防署武豊支署 ☎ 73-0119

※詳しくは、知多中部広域事務組合ホームページをご確認ください

Calendar 2021 9・10

9 月	
16(木)	ちた地域若者サポートステーション相談 役場第2会議室(10:00~12:00)
17(金)	
18(土)	
19(日)	
20(祝)	敬老の日 交通事故死ゼロの日 長尾部敬老会(9:00~12:00)
21(火)	議会 本会議 採決(14:00~) 不動産無料相談会 役場第4会議室(13:30~16:00)
22(水)	窓口業務延長日(～19:15)
23(祝)	秋分の日
24(金)	飲酒運転根絶の日
25(土)	
26(日)	
27(月)	
28(火)	ここちゃんサポート相談 思いやりセンター 会議室(9:00・10:00・11:00 1回50分)
29(水)	窓口業務延長日(～19:15)
30(木)	交通事故死ゼロの日
10 月	
1(金)	
2(土)	
3(日)	
4(月)	
5(火)	
6(水)	窓口業務延長日(～19:15)
7(木)	行政書士無料相談 役場第5会議室(13:00~16:00)
8(金)	住民法律相談 役場第4会議室(13:30~16:30) 障がい(児)者のための巡回相談 中央公民館 パソコンルーム(10:15~12:30)
9(土)	
10(日)	交通事故死ゼロの日
11(月)	家庭廃油交換会 中央公民館(9:00~11:00)
12(火)	ここちゃんサポート相談 思いやりセンター 会議室(9:00・10:00・11:00 1回50分)
13(水)	困りごと相談 中央公民館 第1・2会議室(13:30~16:00) 窓口業務延長日(～19:15)
14(木)	成年後見制度巡回相談 思いやりセンター 会議室A(13:30~16:30)
15(金)	

◎新型コロナウイルス感染症対策に伴い、内容を中止・変更する場合があります

CONTENTS

特集 命を守る	3 ~ 5
コロナワクチン接種のお知らせ	6
たけとよエコだより	7
武豊町一般不妊治療費等助成制度を紹介します	8
区に加入しませんか?	9
コミュバスニュース	10
認知症迷い人 SOS 情報ネットワーク	11
Pick Up News	12
情報ステーション	13 ~ 18
まちのあれこれ PHOTO キャッチ	19
Happy Birthday わが家の天使	裏表紙

- まちの情報 - () 内は前年同月の増減数

人口	8月1日現在
男 21,908 人 女 21,512 人 計 43,420 人	
(- 209) (- 21) (- 230)	
内外国人 男 677 人 女 495 人 計 1,172 人	
18,517 世帯 (+ 37)	

出生	7月分
男 17 人 (+ 1) 女 16 人 (+ 1)	

交通事故	7月分
死亡 0 人 重傷 0 人 軽傷 5 人	
(± 0) (± 0) (- 6)	

救急出動	7月分
急病 93 人 一般負傷 15 人 交通事故 3 人	
(+ 14) (+ 1) (- 6)	

火災	7月分
建物 1 件 車両 0 件 その他 0 件	
(+ 1) (± 0) (± 0)	

納税	納期限 9 月 30 日(木)
国民健康保険税(普通徴収)	第3期分
介護保険料(普通徴収)	第3期分
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第3期分

命を守る行動を

半田消防署武豊支署のみなさんを撮影させていただきました。何かあれば現場にいち早く駆けつけ、命を懸けて働いてくださる姿はヒーローのようです。

そんなみなさんに感謝しながらも、まずは自分の身は自分で守り、日頃から備えられる災害や防げる事故について考えたいと思います。

表紙のことば



武豊町は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

子育て世代の防災座談会

いざという時、まずは自分の命を守るのが第一。しかし、家族がいたら、小さな子どもがいたら・・・何か備えをしなければと思いつつも、何から始めたらいいのか、どんなものがいいのか、各家庭によって様々。

今回は、子育て世代や子育てを経験されたみなさんに集まっていただき、防災について、ざっくばらんに語り合いました！

★グッズ編

- ・懐中電灯はヘッド用のものを準備（子どもを抱っこすると、懐中電灯を持ってない）
- ・抱っこひもを車に一つ置いてある（災害時に子どもと避難できるように）
- ・子どもの好きなキャラクターの絆創膏やお菓子等を入れておく



新型コロナウイルス感染症等の対策を考えて、防災グッズを見直す

すみだひさえ 住田寿江さん
沖縄から5年前に武豊に移住
4歳、2歳の子どもをもつ

座談会
で出たアイデア
を紹介します！



ひめがみ りゅみ 東めぐみさん
看護師。6歳、3歳の子どもを持つ
看護師として災害支援の経験がある

子育て×防災
子どもを守るために
やっていること、やれること

★習慣・行動編

- ・防災グッズを見直す日を家族で決めて、子どもとキャンプ感覚で非常食を試食してみる
- ・地震があった時、けがをしないように高いところに物を置かないようにする
- ・台風が来る前には、ご飯を多めに炊いて、おにぎりを作っておいたり、お風呂に水を貯めておく（停電・断水に備える）

＼お手軽便利！着られる収納／

- ・釣り等で着るアウトドア用チョッキを利用
- ・普段着る上着に大きめのポケットを縫い付ける絆創膏やウェットティッシュ、ごみ袋、ライト等ちょっとしたものが必要な時にすぐ取り出すことができ、かばんを持たないので、両手があいて便利です。



子ども用のちょっとしたグッズを手軽に入れられる



ほそかわあつこ 細川敦子さん
防災コーディネーターや
武豊町防災ボランティア
の会等で活動している



避難所へ座布団やタオルを風呂敷で包んで持っていくと安心！風呂敷を組み合わせれば、リュックの上からでも背負いやすい



9月1日は防災の日

気軽に、無理せず、そしてちょっとした工夫で、できる防災を紹介します。

普段使わないものを有効利用

キャリーケースを防災バッグに

頑丈で軽く、持ち運びがしやすいキャリーケースは防災用品を運ぶのに最適です。備蓄用にも場所を取らずに一石二鳥。



おしりふきを活用

小さな子どもや介護が必要な人がいなくても、災害用に備蓄することがおすすめです。肌に優しく、サイズが大きいおしりふきは、お風呂やシャワーが使えないときに重宝します。



使わなくなった靴を枕元に

夜、大きな地震が起きた場合には、割れたガラスの破片を踏んでしまうことがあります。使わなくなった靴を枕元に置いておくと、災害時の危険を回避することができます。



何か好きなものを防災バッグへ

災害時に自分の心の安定を保つため、好きなものをバッグに入れておくことも大切です。我慢することだけが防災ではなく、いかに今の日常と同じように生活ができるかを考えることがとても重要です。

音楽が好きな人はイヤホンを入れたり

9月

SKETCH BOOK



お子さんは好きなおもちゃや絵本を入れたり



キャンプ用のライトは停電時に有効



メスティン（アルミ製飯盒）、ミニストーブ、固形燃料を使い、電気・ガスを使わずに、お米を炊くことができます。お米以外にも色々と調理が可能です。

INTERVIEW



はたけやま りょう 羽村房雄さん
武豊町防災ボランティアの会 会長

いつ起こるかわからない災害に備えて
日常備蓄を実践しましょう！

災害発生後に自宅で生活する上で、必要なものを日頃から備えることが重要です。備蓄のポイント、普段使っている物を少し多めに備える「日常備蓄」が重要で、それらを使っては買い足す「ローリングストック」をしていれば緊急時に慌てる必要がありません。古いものから消費し、減った分を補充していきましょう。

◆日常からキープしておく お役立ちリスト（例）

食品	水	米・レトルトご飯	乾麺・即席めん	缶詰（主菜）
	菓子類	フリーズドライ食品	野菜ジュース・飲料	栄養補助食品
生活用品	レジ袋・ポリ袋	救急箱	ウェットティッシュ	トイレトーパー
	ラップ	使い捨てコンタクト	カセットボンベ	使い捨てカイロ
高齢者	常備薬（処方箋）	入歯洗浄剤	老眼鏡	補聴器と予備電池
女性・乳幼児	生理用品	粉ミルク	離乳食	おむつ

役場防災交通課
まつやましようこ 松山翔子

防災座談会に集まっていたみなさんは、自分にできる備えをしてきていました。すぐに真似できる素敵なアイデアもあって、目からうろこでした。防災は特別なことではありません。日常生活の中に少し工夫を加えるだけで、できる防災もたくさんあります。大切な家族の命と生活を守るため、できることから始めてみませんか？